

学科名	電気通信工学科						
科目名	プログラミングⅡ ProgrammingⅡ						
科目区分	専門科目	単位数	2単位	開講時期	2年次前期		
必修・選択の別	必修科目(組み込みシステムコース)/選択必修科目(電気エネルギーコース)/必修科目(情報システムコース)						
担当者	白土 浩 Hiroshi SHIRATSUCHI						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Cの高度な記述によるプログラムを説明できる。(A3,A8,B5)</li> <li>・変数の有効範囲について説明できる。(A3,B5)</li> <li>・基本的なアルゴリズムの動作原理について説明できる。(B5)</li> <li>・データ構造をプログラム上で実現する方法を説明できる。(B5)</li> <li>・Web等で用いられているプログラム技術について動作原理を説明できる。(B5)</li> </ul>						
日程と内容	09月17日	ガイダンス・復習					
	09月24日	暗黙の型変換					
	10月01日	複雑な制御構造					
	10月08日	論理演算子					
	10月15日	円周率					
	10月23日	素数を探す					
	10月29日	再帰					
	11月12日	ファイル入出力					
	11月19日	総合演習					
	11月26日	臨時試験・復習					
	12月03日	線形リスト					
	12月10日	演習「連立方程式」					
	12月17日	演習「関数描画」					
	12月24日	総合演習					
	01月14日	定期試験					
	01月21日	まとめ					
成績評価基準	定期試験	45%	実技	0%			
	臨時試験	20%	部外評価	0%			
	報告書・レポート	35%	プレゼンテーション	0%			
	課題	0%					
	演習	0%	計	100%			
授業到達目標の達成度	概ね到達目標は達成できているが、今年度も進行状況を鑑みてWebプログラミングに関する単元を削減し、代わりにプログラム演習を増やしているため、「Web等で用いられているプログラム技術について動作原理を説明できる。」については達成できていない						
反省点	昨年度よりプログラミング能力の向上を図るため、プログラミング課題を増やしているが、昨年度に比べ課題の説明を増やしたり、難易度自体を少し下げることによって理解度の向上を図っているが、まだ十分ではない部分があるようで、一部のレポート課題の提出率が低い結果に終わった。この点は更に改良を進めていきたいと考える。						
来年度の計画	プログラミング課題を増やす事で演習量が増え、結果として定期試験等で操作方法やプログラム作成に戸惑う学生が減ったと感じているため、来年度もプログラムの難易度設定を調整した上で継続したいと考えている。Moodleを用いたLMS(授業管理システム)の活用は継続的に続けていきたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	アンケート結果は概ね全学平均と一致しているようだ。今期は合格率も高かったこともあり概ね良好な評価であったと思われる。						
履修登録者数	48名	定期試験受験者数	46名	合格者数	43名	合格率	93%